

情報科

教科の目標:ICT教育の推進

本校では、2年で「情報Ⅰ」(2単位:週2時間)を履修しています。学習指導要領では、情報について次のように表記されています。

- ①主体的に収集・判断・表現・処理・創造し
- ②受け手の状況などを踏まえて発信・伝達する力
- ③科学的な理解に裏打ちされた情報活用能力

ICT (Information & Communication Technology) とは、IT環境を道具として使う“コミュニケーション能力の育成”に重点を置いています。高校での情報教育はIT教育からICT教育への充実が望まれています。本校ではいち早く指導メソッドを研究し、実践しています。



壁新聞のベスト作品

本校での取組・特徴①(プロジェクト学習)

「主体的な学び」を実現するために、具体的な目的(Goal)を設定し、生徒同士が学び合う「学びの共同体(Team)」を構築するとともに、評価者としての視点を育成できるように授業計画を立てています。生徒自身でPDCAを意識しながら学ぶ形態を、プロジェクト学習と呼んでいます。

◎プロジェクト～授業計画・展開～

情報デザインにおいては、紙媒体・Web媒体に応じたデザインをグループで作成するプロジェクトを設定し、クラス内でコンペ(相互評価)を行い、優秀作品を内外に発表するとともに、評価内容・結果を生徒たちに公開しています。他グループからの厳しい評価・コメントを確認することで、反省点や改善点を洗い出し次のプロジェクトへ活かしていきます。

本校での取組・特徴②(NIEの取組)

本校の学校教育計画に盛り込まれているNIE(新聞を使った教育)に取り組んでいます。

◎壁新聞 壁新聞: 修学旅行に関連してレポートを作成し、これをもとに壁新聞を作成しています。2年最初のプロジェクトのため、アイスブレイクも兼ねて、3コマの写真でストーリーを作るという課題(右写真)も行っています。

本校での取組・特徴③(共通テスト)

共通テストに対応できる学力保障に向けて

◎確認テスト・補助教材・演習課題の活用

共通テストでは、プログラミングなど実習として履修する範囲も含んでいるため、ほぼ毎回の授業内の確認テストに加え、自宅で学習するための、補助教材と、演習課題を準備しています。ほとんどの課題の配布・提出をネットで行っています。

情報科受講生のための課題・資料等は[こちら](#)

プログラミング学習用 [johot1.csv](#) ・ [kion1.csv](#) ・ [kion2.csv](#) ・ [kion3.csv](#)
表計算・統計を利用した調査・レポート([通信8号](#)・[通信9号](#)・[9-2号](#)・[10号](#))

[※エクセルの課題セット](#)

